宝塚市制70周年記念事業

エコ×エネフェス

同時開催

こもたのカーニバル

宝塚大会議Ａグループ

概要

【参加企業・大学】

エコ×エネフェス　：神戸女学院大学、大阪ガスネットワーク株式会社、株式会社セブン-イレブン・ジャパン、生活協同組合コープこうべ、ネッツトヨタ神戸株式会社、パナソニック株式会社

こもたのカーニバル：こもたの推進委員会、宝塚グリーンライオンズクラブ、生活協同組合コープこうべ、市内活動団体・事業者多数、キッチンカー

「エコ×エネフェス」は、親子で環境に関心を持ってもらう機会として、楽しみ、学べるブースを多数出展するとともに、華やかで活気があるチアリーディングパフォーマンスも披露しました。

また、できるだけ多くの人に参加し、楽しむ相乗効果を狙って、親子向けブース、飲食販売ブースが多数出展する子育て応援イベント「こもたのカーニバル」と同時開催しました。

日時・場所

令和6年12月１日（日）11時～15時　市立文化芸術センター館内、おおやね広場、みんなの広場

おおやね広場

キューブホール

市立文化芸術センター外観

ライブラリー

みんなの広場

アトリエ

対象

小学生と親を中心に全世代

イベントの様子①（エコ×エネフェス）

当日は天候に恵まれ、小学生の親子を中心に約1,300人が参加し、活気と賑わいのあるイベントとなりました。

エコ×エネフェス　出展ブース等一覧

① 包括連携協定締結企業等によるブース等（全7企画）

・チアリーディング部 パフォーマンス【神戸女学院大学】

・てまえどりをやってみよう！ 【(株)セブン-イレブン・ジャパン】

・わなげをして遊ぼう！【大阪ガスネットワーク(株)】

・ポリエチレン管で万華鏡づくり【大阪ガスネットワーク(株)】

・宅配お仕事体験 【生活協同組合コープこうべ】

・とれたて野菜の販売 【生活協同組合コープこうべ】

・燃料電池自動車（FCEV）トヨタ MIRAI展示【ネッツトヨタ神戸(株)】

② 協力企業によるブース（1企画）

・走れ！ソーラートレイン 【パナソニック(株)】

③ 宝塚市によるブース等（全3企画）

・ソープねんど工作

・クレヨンで描いてエコバッグをつくろう！

・市公用電気自動車（EV） 日産 SAKURA展示

イベントの様子②（エコ×エネフェス）

チアリーディング部 パフォーマンス
【神戸女学院大学】

みんなの広場で、12時から10分間、18人の部員が軽快な音楽に合わせて躍動し、ギャラリーを魅了しました。イベントが華やかになり、活気づきました

セブン-イレブンの店舗で偶数月15日に発行され、自由に持ち帰られる絵本を、てまえどり体験をした子どもにプレゼントしました。好評で用意した200冊は全てなくなりました。

てまえどりをやってみよう！
【株式会社セブン-イレブン・ジャパン】

約300人がブースを訪れ、子どもたちは、とまどったり、楽しんだりし、体験しました。親も含めて、てまえどりの意味を説明し、フードロス削減のため、実践をお願いしました。

イベントの様子③（エコ×エネフェス）

わなげをして遊ぼう！
【大阪ガスネットワーク株式会社】

材料はガス用ポリエチレン管。絶え間なく子どもが訪れ、わなげを楽しみました。景品の野菜消しゴム500個は、全てなくなりました。

ポリエチレン管で万華鏡づくり
【大阪ガスネットワーク株式会社】

材料はガス用ポリエチレン管。大変人気で、受付は早々と終了となりました。
参加した60組の親子は、30分程度かけて、一生懸命に工作しました。

イベントの様子④（エコ×エネフェス）

宅配お仕事体験
【生活協同組合コープこうべ】

子どもたちは最初、やや緊張しながらも徐々に楽しんで、仕事を体験しました。大変よい機会であったという声を多くいただきました。22名の方がコープの宅配の利用に興味を持ち、後日訪問しました。

とれたて野菜の販売
【生活協同組合コープこうべ】

人と自然にやさしく育てた収穫したての野菜を特別価格で提供し、大変喜ばれました。2時間半で完売しました。エコ×エネというテーマにより発想した企画です。

イベントの様子⑤（エコ×エネフェス）

燃料電池自動車（FCEV）トヨタ MIRAI展示
【ネッツトヨタ神戸株式会社】

展示した燃料電池自動車MIRAIは、高級感があり、スタイリングもよく、まだ珍しい車なのか、多くの人の目を引いていました。
イベントに電源供給も行いました。

左写真
エコドライブシミュレーターで模擬運転し、エコドライブ度診断を受けてもらいました。

市公用電気自動車（EV）日産SAKURA展示
【宝塚市環境エネルギー課】

SAKURAから電気を供給し、エコドライブシミュレーターの操作をしてもらい、子どもも大人も楽しみながらエコな運転とEVの電源活用を学びました。

イベントの様子⑥（エコ×エネフェス）

走れ！ソーラートレイン
【パナソニック株式会社】

小さな電車を走らせることは、太陽光発電では簡単ですが、手回し発電では大変です。電気をつくる大変さを、430人が体験し、大切に使う必要があることを学びました。

ソープねんど工作
クレヨンで描いてエコバッグをつくろう！
【宝塚市環境エネルギー課】

子どもたちは、石鹸ねんどやキャンバスのバッグに、キャラクターや動物などを描いて楽しみ、工作しました。午前中に申込枠が埋まる盛況でした。

イベントの様子⑦（こもたのカーニバル）

「こもたのカーニバル」は、「子育てをもっと楽しく！」を合言葉に、宝塚で子育てしている家族に「地域で応援しているよ！」という気持ちを伝え、子育て応援活動をしている皆さんに出会ってもらうイベントです。2020年度に初めて開催し、今回が５回目です。

「こもたの推進委員会」では、「こもたの便り」等の発行、インスタグラムで市内の子育て応援情報も発信しています。

12日1日のエコ×エネフェスとの同時開催では、幼児から小学生まで参加できる簡単な工作やワークショップ、キッチンカーなど多くのブースが出展し、多くの家族が触れ合い、楽しんだイベントとなりました。

エコ×エネフェス　参加企業・団体の感想

【神戸女学院大学】
・来場者が多く驚いた。家族が楽しめるイベントだと思った。
・リハーサルから歓声が上がり、部員も楽しかったのか、また出場したいと言っている。

【大阪ガスネットワーク株式会社】
・盛況のため、ブースを回すので精一杯だった。
・見本のガス導管を持参し、実際に知ってもらえたのがよかった。「これがガス管かぁ」と呟かれていた。

【株式会社セブン-イレブン・ジャパン】
・てまえどりを沢山の人に体験いただき、フードロス削減のため実践をお願いした。
・実践しているとの声も多くいただくなどコミュニケーションもあってよかった。

【生活協同組合コープこうべ】
・昨年以上の来場者となり、かなり賑わいがあった。
・出展者同士での交流があり、新たなつながりもできた。

【ネッツトヨタ神戸株式会社】
・市の電気自動車とともに燃料電池自動車を展示し、次世代自動車のPRとなった。

【パナソニック株式会社】
・導線の入口に位置し、気軽に多くの人が参加し、次のブースに人が流れていったのがよかった。
・エコ実践のきっかけになればと思って参加している。

【市環境エネルギー課】
・3ブース出展し、職員が大きなイベントを実施する貴重な体験ができた。
・face to faceの啓発の大事さを改めて感じた。

成果・課題

【成果】

・エコ×エネフェス単体では、集客、費用、体制等の観点で開催が難しかったが、こもたのカーニバルとの同時開催により課題が解決し、エコとエネの啓発の機会を創出できました。

・出展の多さや広報の充実により、多くの人が訪れ、様々なブースで楽しみ、学びました。

こもたのカーニバル来場者：前年比1.3倍（1,000人 → 1,300人）

幼児～小学生(低学年)＆親 → 幼児～小学生(高学年) ＆親

・「環境」×「子育て」は、互いの裾野をつなげ、広げる可能性があることが分かりました。こもたの推進委員会との連携は、今後も考えていきたいです。

・従前つながりのなかった企業・団体も参加いただき、ブースやパフォーマンスが大変好評であった。元々、各企業・団体はそれぞれ環境との接点はあり、工夫すれば、新たな展開が生まれることが分かりました。

【課題】

・エコ×エネフェスは市制70周年記念事業であり、単年度事業でした。上記で記した成果をどのような場でタイミングで発展させていくのかが重要です。

・啓発の機会を創出して終わりではなく、エコやエネを実践し、さらに活動していく人をどのように増やしていくかについて、考え、実行していく必要があります。